資料２

圏域における取組等状況調書（様式２）

医療体制構築等に関する取組等（気仙保健医療圏）

岩手県保健医療計画（2024-2029）の進捗評価

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
(1) がんの医療体制	【がんの予防】 ○　気仙圏域の全がんの年調整死亡率は、県より高く、特に肺がん・子宮がんは65歳未満で県内保健医療圏中最も高くなっています。 ○　気仙圏域の喫煙率は県内の中でも特に高い状況にあることから、喫煙者を減らしていく取組や受動喫煙防止対策の一層の強化が必要です。	○　保健所及び市町は、関係機関と連携し喫煙・受動喫煙による健康への悪影響に関する普及啓発を推進するとともに、若年期や働く世代に対する出前講座などにより、防煙教育や受動喫煙防止、禁煙支援に一層の取組を推進します。また、禁煙希望者に対しては、禁煙支援の取組として禁煙治療を行う医療機関の周知を図り、喫煙率の低下を図ります。 ○　学校は、学習指導要領に基づくがん教育の充実や教員の資質向上を図り、児童・生徒ががんに関する知識や理解を深め、がんの予防、早期発見・検診等に対する知識の涵養に努めます。	**〔無煙環境づくり〕** ○　公共施設の敷地内禁煙の実施【大船渡市】 ○　公共施設内及び敷地内における禁煙の実施【陸前高田市】 ○　公共施設等の完全分煙及び敷地内禁煙の実施【住田町】 ○　敷地内全面禁止【気仙医師会】 ○　敷地内全面禁煙【県立大船渡病院】 ○　敷地内全面禁煙の実施、禁煙外来の実施（６名）【県立高田病院】 **〔普及啓発〕** ○　特定・基本・後期高齢者健診を受診した喫煙者に対し禁煙メッセージを貼付【大船渡市】 ○　「スパッと！禁煙教室」実施【大船渡市】 ○　禁煙啓発ポスターの掲示【大船渡市】 ○　禁煙啓発ポスターの掲示及び市広報への掲載、健診や健康教室等の場での普及啓発【陸前高田市】 ○　特定健診受診者のうち喫煙習慣のある者に対しての禁煙相談及び指導【陸前高田市】 ○　禁煙化ポスター、チラシ掲示【気仙医師会】 ○　大船渡市主催の禁煙教室における講師派遣（１回　10人）【気仙薬剤師会】 ○　改正健康増進法の周知と関係機関への働きかけ【保健所】 ○　世界禁煙デーの啓発（企業向けほけんだより、ポスター掲示等）【保健所】 **〔がん教育の充実〕** ○　小・中学校、高等学校における、薬物乱用防止教室において、喫煙の害について講話（26回　1060人）【気仙薬剤師会】 ○　県立高校へのがん教育講師派遣　３回【県立大船渡病院】 ○　高田高校出前講座の実施（がん予防、成人病予防テーマ）院長、看護師、栄養士参加【県立高田病院】 ○　学習指導要領に則り、小学校は体育、中学校は保健体育を中心に、各学校において学習を進めた。【沿岸南部教育事務所】 ○　県教育委員会主催『岩手県学校保健研修会』における「学校におけるがん教育の在り方と進め方」の講義を管内養護	**〔無煙環境づくり〕** ○　公共施設の敷地内禁煙の実施【大船渡市】 ○　公共施設内及び敷地内における禁煙の実施【陸前高田市】 ○　公共施設等の完全分煙及び敷地内禁煙の実施【住田町】 ○　敷地内全面禁煙【県立大船渡病院】 ○　敷地内全面禁煙の実施、禁煙外来の実施（12/9現在、８名）【県立高田病院】 ○　飲食店を対象にした受動喫煙対策調査の実施と指導【保健所】 **〔普及啓発〕** ○　特定・基本・後期高齢者健診を受診した喫煙者に対し、健診会場で禁煙リーフレットを配布【大船渡市】 ○　歯科医師による喫煙と口腔の関係をテーマにした市民向け講座の開催【大船渡市】 ○　禁煙啓発ポスターの掲示【大船渡市】 ○　禁煙啓発ポスターの掲示及び市広報への掲載、健診や健康教室等の場での普及啓発【陸前高田市】 ○　特定健診受診者のうち喫煙習慣のある者に対しての禁煙相談及び指導【陸前高田市】 ○　禁煙化ポスター、チラシ掲示【気仙医師会】 ○　（必要に応じて）行政主催の禁煙教室等での講話【気仙薬剤師会】 ○　医療機関の禁煙外来を受診した患者への服薬指導実施【気仙薬剤師会】 ○　改正健康増進法の周知と関係機関への働きかけ（施設管理者説明会、事業所研修会）【保健所】 ○　世界禁煙デーを活用した喫煙・受動喫煙の健康影響についての普及啓発【保健所】 **〔がん教育の充実〕** ○　小・中学校、高等学校における、薬物乱用防止教室において、喫煙の害について講話【気仙薬剤師会】 ○　高田高校出前講座の実施（がん予防、成人病予防テーマ）院長参加【県立高田病院】 ○　学習指導要領に則り、小学校は体育、中学校は保健体育を中心に、各学校において学習を進めています。【沿岸南部教育事務所】 ○　県教育委員会主催『岩手県学校保健研修会』における「学校におけるがん教育の在り方と進め方」の講義を管内養護教諭も受講することで、教員の資質の向上を図っています。【沿岸南部教育事務所】 ○　各学校において、教科の中で学習を進めていきます。【沿

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			教諭も受講することで、教員の資質の向上を図った。【沿岸南部教育事務所】	岸南部教育事務所】
	【がんの早期発見】 ○　各種がん検診受診率はいずれも県を上回っていますが、低率にとどまっており、受診率を向上させることが必要です。	○　市町は、がん検診無料クーポン券の利用などによる受診勧奨を行うほか、 夕方や土日の検診の実施等、働く世代も受診しやすい環境整備に取り組むとともに、精密検査の受診勧奨に一層取り組みます。	**〔検診〕** ○　土日検診及び夕方検診の実施【大船渡市】 ○　特定健診・肺がん検診・大腸がん検診の同時実施【大船渡市】 ○　乳がん検診・子宮頸がん検診の同時実施【大船渡市】 ○　集団健診未受診者への国保診療所での個別健診の実施（特定健診・肺がん・大腸がん・肝炎ウイルス検査・前立腺がん・後期高齢者健診）【陸前高田市】 ○　土日検診の実施【陸前高田市】 ○　子宮頸がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症予防検診のセット検診の実施【住田町】 ○　総合検診（基本健診、肺がん検診、結核健診、前立腺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診の同日実施）【住田町】 ○　土曜日の総合検診の実施【住田町】 ○　胃がん検診、大腸がん検診の単独実施(両者とも翌月)【住田町】 ○　個人、企業、自治体への健診協力【気仙医師会】 **〔受診勧奨〕** ○　健康づくり推進員による地域等におけるがん検診日程等のポスター掲示及びチラシの班回覧、ホームページ・Ｘ・ＬＩＮＥ・FMラジオ・新聞を活用したＰＲ【大船渡市】 ○　健康情報誌による検診の受診勧奨【大船渡市】 ○　乳がん、子宮頸がんのクーポン券利用による受診勧奨 ○　胃がん・肺がん検診再勧奨はがきの発送【大船渡市】 ○　乳がん、子宮頸がんのクーポン利用による受診勧奨【陸前高田市】 ○　各種研修会や健康教室等の場での受診勧奨の実施【陸前高田市】 ○　受診勧奨はがきの送付(胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん）【住田町】 ○　精検対象者への家庭訪問による受診勧奨【住田町】 ○　精密検診未受診者への再受診勧奨（家庭訪問、電話）【住田町】 ○　広報、住田テレビでの検診の案内【住田町】 ○　40歳節目クーポンの送付【住田町】 →　年度末40歳の方へ、検診等を無料で受検できるクーポンを送付 ○　気仙がん診療連携協議会の議題として協議、気仙がんを学ぶ市民講座やパンフレットでの検診に関する情報提供【県立大船渡病院】	**〔検診〕** ○　土日検診及び夕方検診の実施【大船渡市】 ○　特定健診・肺がん検診・大腸がん検診の同時実施【大船渡市】 ○　乳がん検診・子宮頸がん検診の同時実施【大船渡市】 ○　健診の一部日程において、予約制を導入【大船渡市】 ○　集団健診未受診者への国保診療所での個別健診の実施（特定健診・肺がん・大腸がん・肝炎ウイルス検査・前立腺がん・後期高齢者健診）【陸前高田市】 ○　土日検診の実施【陸前高田市】 ○　セット検診の実施(子宮頸がん、乳がん、骨粗鬆症予防）【住田町】 ○　総合検診（基本健診、肺がん検診、結核健診、前立腺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診の同日実施）【住田町】 ○　土曜日の総合検診の実施【住田町】 ○　個人、企業、自治体への健診協力【気仙医師会】 **〔受診勧奨〕** ○　健康づくり推進員による地域等におけるがん検診日程等のポスター掲示及びチラシの班回覧、ホームページ・Ｘ・ＬＩＮＥ・新聞を活用したＰＲ【大船渡市】 ○　乳がん、子宮頸がんのクーポン券利用による受診勧奨 ○　胃がん・肺がん検診再勧奨はがきの発送【大船渡市】 ○　乳がん、子宮頸がんのクーポン利用による受診勧奨【陸前高田市】 ○　各種研修会や健康教室等の場での受診勧奨の実施【陸前高田市】 ○　受診勧奨はがきの送付【住田町】 →　子宮頸がん・乳がん:前年度申込したが未受診だった方のうち、好発年齢である20～50歳代の方へ →　胃がん：35歳以上70歳未満 →　大腸がん：40歳以上75歳未満 ○　精検対象者への受診勧奨（家庭訪問、電話、文書等）【住田町】 ○　精密検診未受診者への家庭訪問による再受診勧奨【住田町】 ○　広報、住田テレビでの検診案内【住田町】 ○　40歳節目クーポンの送付【住田町】 ○　気仙がん診療連携協議会の議題として協議、気仙がんを学ぶ市民講座やパンフレットでの検診に関する情報提供【県立大船渡病院】

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　乳がん検診受診率向上のための啓発（ピンクリボンツリー設置、パネル掲示、パンフレット配布）【保健所】	○　乳がん検診受診率向上のための啓発（ピンクリボンツリー設置、パネル掲示、パンフレット配布）【保健所】
	【がん医療の充実】 ○　がん患者を中心に切れ目ない医療を提供していくために、急性期を担う医療機関と急性期以後を担う医療機関との連携や在宅医療を行う関係機関との連携が必要です。 ○　キャンサーボードの運営においては、関連する診療科の連携体制の確保のほか、患者の総合的な支援のため、多職種の参画が期待されます。 ○　がん患者が置かれている様々な状況に応じて、必要なサポートを受けられるようなチーム医療の体制強化が求められます。 ○　緩和ケアは、がんと診断された時から実施することが必要です。 ○　医師等の医療従事者の育成などにより、地域で必要となる緩和ケア体制の整備が必要です。	○　医療機関等は、がん患者の病態に応じた適切な治療の普及に努め、拠点病院等である県立大船渡病院を中心に、地域連携クリテイカルパスや末来かなえネット等の活用による医療連携を推進します。 ○　拠点病院等は、手術療法、放射線療法、薬物療法の各医療チームを設置するなどの体制を整備し、各職種の専門性を活かして医療従事者間の連携と補完を重視した多職種でのチーム医療の構築を促進します ○　医療機関及び歯科医療機関等は、がん患者の療養生活の質向上に寄与するため、がん治療における専門的な口腔ケアの実施による医科歯科連携を推進します。 ○　医療機関等は、がんと診断された時から緩和ケアが提供される体制を構築します。 ○　行政機関及び医療機関等は、がん治療と並行した緩和ケアのより一層の普及を図るため、専門的な知識や技術を有する医療従事者の育成を進めるとともに、診断から治療、在宅での緩和ケア 医療から看取りなど様々な場面で切れ目なく実施できるよう、地域の緩和ケアの実態等を踏まえながら、在宅医療や介護との連携を含めた地域連携体制の構築に取り組みます。	**〔地域医療提供体制の充実〕** ○　在宅医療ＷＧで開催する地域ケア会議等により関係職種の連携体制構築【大船渡市】 ○　在宅医療ＷＧ（県立大船渡病院と在宅医の連携確認及び参加）【気仙医師会】 ○　気仙在宅ＥＧ（外来抗がん剤治療と緩和ケア、症例検討を通じての多職種連携）【気仙医師会】 ○　がん診療連携協議会への協力と研修会等への参加【気仙医師会】 ○　会員である各医療機関同士及び圏域外の医療機関との連携確保【気仙医師会】 ○　講演会、研修会の開催【気仙医師会】 ○　事例検討を通じての歯科医との連携【気仙医師会】 ○　気仙地域がん診療連携協議会在宅医療ＷＧへの参加（年８回開催）【気仙薬剤師会】 ○　がん化学療法に関する薬薬連携研修会の開催（１回30人）【気仙薬剤師会】 ○　岩手県立大船渡病院、高田病院からがんの終末期患者の受入【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　在宅医療ワーキングのミーティングへの参加(月１回)【県立大船渡病院】 ○　ＭＳＷ業務応援（３回/週）、退院調整看護師配置（専従１名）【県立大船渡病院】（ＭＳＷ：メディカルソーシャルワーカー） ○　気仙がん診療連携協議会への参画【県立高田病院】 ○　ＭＳＷの大船渡病院から業務応援（1回/週）、退院調整看護師配置の継続【県立高田病院】 **〔緩和ケアの普及〕** ○　気仙がんを学ぶ市民講座･気仙在宅ＷＧでの緩和ケア研修へ参加【大船渡市】 ○緩和ケアに関する研修会へ参加【気仙薬剤師会】 ○　気仙がんを学ぶ市民講座の開催【県立大船渡病院】 ○　緩和ケアチームの活動、気仙地域緩和ケア研修会の開催【県立大船渡病院】 **〔医科歯科連携の推進〕** ○　地域連携クリニカルパスを運用【県立大船渡病院】 **〔キャンサーボード〕** ○　岩手医科大学及び気仙地域医療機関等との定期的な合同キャンサーボードの開催(月１回)、在宅がん医療ワーキンググループのミーティング(月１回)の開催【県立大船渡病院】	**〔地域医療提供体制の充実〕** ○　在宅医療ＷＧで開催する地域ケア会議等により関係職種の連携体制構築【大船渡市】 ○　在宅医療ＷＧ（県立大船渡病院と在宅医の連携確認及び参加）【気仙医師会】 ○　気仙在宅ＥＧ（外来抗がん剤治療と緩和ケア、症例検討を通じての多職種連携）【気仙医師会】 ○　がん診療連携協議会への協力と研修会等への参加【気仙医師会】 ○　会員である各医療機関同士及び圏域外の医療機関との連携確保【気仙医師会】 ○　講演会、研修会の開催【気仙医師会】 ○　事例検討を通じての歯科医との連携【気仙医師会】 ○　気仙地域がん診療連携協議会在宅医療ＷＧへの参加【気仙薬剤師会】 ○　がん化学療法に関する薬薬連携研修会の開催【気仙薬剤師会】 ○　在宅医療ワーキングのミーティングへの参加(月１回)【県立大船渡病院】 ○　ＭＳＷ業務応援（３回/週）、退院調整看護師配置（専従１名）【県立大船渡病院】（ＭＳＷ：メディカルソーシャルワーカー） ○　気仙がん診療連携協議会への参画【県立高田病院】 ○　ＭＳＷの大船渡病院から業務応援（1回/週）、退院調整看護師配置の継続【県立高田病院】 **〔緩和ケアの普及〕** ○　気仙がんを学ぶ市民講座･気仙在宅ＷＧでの緩和ケア研修へ参加【大船渡市】 ○　気仙がんを学ぶ市民講座の開催【県立大船渡病院】 ○　がんサロンの開催〔毎月第２土曜日〕【県立大船渡病院】 ○　緩和ケアチームの活動、気仙地域緩和ケア研修会の開催【県立大船渡病院】 **〔医科歯科連携の推進〕** ○　地域連携クリニカルパスを運用【県立大船渡病院】 **〔キャンサーボード〕** ○　大船渡病院で開催のキャンサーボード開催案内の院内周知【県立高田病院】

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　大船渡病院で開催のキャンサーボード開催案内の院内周知【県立高田病院】	
	【がんとの共生】 ○　がん患者とその家族を支援するため、医師や看護師等からの説明に十分に納得し、相談ができるよう情報提供の充実を図るとともに、患者からの多様なニーズに対応できるよう就労支援機関など医療機関以外の関係機関との相談支援の体制づくりを進める必要があります。 ○　がんの治療と学業や仕事との両立を可能とし、治療後も同様の生活を維持するため、アピアランスケアの重要性が認識されています。	○　医療機関は、拠点病院等に設置されているがん相談支援センターを活用し、身体的な苦痛はもとより、精神心理的苦痛を持つがん患者とその家族に対する相談支援体制の充実に努めます。	**〔相談支援体制の充実〕** ○　随時相談対応と訪問看護や介護保険制度活用等へのコーディネート【住田町】 ○　がん患者医療用補整具購入への助成（医療用ウイッグ、乳房補正具）【住田町】 ○　気仙在宅WG（外来抗がん剤治療と緩和ケア）【気仙医師会】 ○　大船渡在宅WGへ参加し情報共有、相談等実施【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　気仙がん相談支援センター運営【県立大船渡病院】 ○　がん情報コーナー、図書の整備【県立大船渡病院】	**〔相談支援体制の充実〕** ○　随時相談対応と訪問看護や介護保険制度活用等へのコーディネート【住田町】 ○　がん患者医療用補整具購入への助成（医療用ウイッグ、乳房補正具）【住田町】 ○　気仙在宅WG（外来抗がん剤治療と緩和ケア）【気仙医師会】 ○　気仙がん相談支援センター運営【県立大船渡病院】 ○　がん情報コーナー、図書の整備【県立大船渡病院】
(2) 脳卒中の医療体制	【脳卒中の予防】 ○　高血圧を予防するために、減塩や野菜摂取量の増加、運動習慣の定着、禁煙の推進・受動喫煙防止対策の徹底、生活習慣病のリスクを高める量の飲酒の抑制などの一層の推進が必要です。	○　血圧の適正化のため、行政機関及び医療機関等は連携して家庭での血圧測定の推奨を図るとともに、減塩や運動、禁煙・受動喫煙防止対策などに関する広報活動や健康教室・健康相談などの一層の充実を進めます。 ○　保健所は、料理や弁当等を調理・提供する店舗の栄養成分表示を促進するとともに、関係機関等と連携して、減塩レシピの開発、普及等を進めます。	**〔講演会等の開催〕** ○　小・中・高への出前講座【気仙医師会】 ○　講演会の開催【気仙医師会】 ○　「救急の日」のイベントとして医療講演【県立大船渡病院】 ○　市内地区健康講演会の開催（１回開催）【県立高田病院】 ○　健康づくり担当者対象の健康的な食事推進に関する研修会の開催【保健所】 **〔健康教室・運動教室等〕** ○　高血圧をテーマとした市民向け健康教室の開催【大船渡市】 ○　生活習慣病予防教室（食事編・運動編）の開催【大船渡市】 ○　健康づくり推進員によるウォーキングマップ作成【大船渡市】 ○　健康講演会の開催【大船渡市】 ○　高血圧予防・改善教室の開催【大船渡市】 ○　健診時の高血圧健康相談の実施【大船渡市】 ○　特定健康診査受診者のうち、血圧高値者への受診勧奨【大船渡市】 ○　高血圧予防及び改善に関する健康教室の開催、減塩に関する栄養教室【陸前高田市】 ○　特定健診、特定保健指導の実施【陸前高田市】 ○　個別相談及び指導の実施（血圧、運動、禁煙、栄養、特定保健指導）【陸前高田市】 ○　地区健康まつりの開催【陸前高田市】 ○　はまかだ交流会の開催【陸前高田市】 ○　特定健診、特定保健指導の実施【住田町】	**〔講演会等の開催〕** ○　小・中・高への出前講座【気仙医師会】 ○　講演会の開催【気仙医師会】 ○　「救急の日」のイベントとして医療講演【県立大船渡病院】 ○　県民の主体的な健康づくりを支援する指導者を対象にした健康的な食事推進に関する研修会の開催【保健所】 **〔健康教室・運動教室等〕** ○　ウォーキングマップ作成【大船渡市】 ○　高血圧予防・改善教室の開催【大船渡市】 ○　健診時の高血圧健康相談の実施【大船渡市】 ○　特定健康診査受診者のうち、血圧高値者への受診勧奨【大船渡市】 ○　からだスッキリ教室の開催【大船渡市】 ○　高血圧予防及び改善に関する健康教室の開催、減塩に関する栄養教室【陸前高田市】 ○　特定健診、特定保健指導の実施【陸前高田市】 ○　個別相談及び指導の実施（血圧、運動、禁煙、栄養、特定保健指導）【陸前高田市】 ○　地区健康まつりの開催【陸前高田市】 ○　はまかだ交流会の開催【陸前高田市】 ○　特定健診、特定保健指導の実施【住田町】 ○　人間ドック、総合検診受診者の結果説明会での個別指導、ハイリスク者への訪問指導【住田町】 ○　野菜摂取量の見える化事業【住田町】 →　町の総合検診と文化産業まつり「健康づくりコーナー」の来場者、及び住田中学校と住田高校の生徒を対象

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　人間ドック、総合検診受診者の結果説明会での個別指導、ハイリスク者への訪問指導【住田町】 ○　野菜摂取量の見える化事業【住田町】 →　町の総合検診及び高校生を対象に、ベジメータを活用した１日の野菜摂取量測定及びアンケート調査を実施 →　測定結果に基づき、野菜摂取量を増やす調理方法や工夫等のアドバイスを実施 ○　健康出前講座の実施（脳卒中を含めた生活習慣病予防）【保健所】 ○　企業対象健康セルフサポート事業の実施【保健所】 **〔普及啓発〕** ○　市内スーパーマーケットで減塩に関するリーフレットや減塩レシピの配布【大船渡市】 ○　市広報への掲載【陸前高田市】 ○　スーパーマーケット等での減塩レシピの配付【陸前高田市】 ○　市立図書館での特設ブースの設置、減塩レシピ等の配布【陸前高田市】 ○　文化産業まつり「健康づくりコーナー」による減塩試食、ＰＲ活動【住田町】 ○　広報すみたへの掲載による普及啓発【住田町】 ○　住田町産業まつりでの健康相談、血圧、骨密度測定開催【県看護協会大船渡支部】 ○　看護の日イベント(アバッセたかた）での血圧、骨密度測定、塩分摂取等生活指導開催【県看護協会大船渡支部】 ○　外食栄養成分表示の推進【保健所】 ○　各種イベントとタイアップした減塩キャンペーンの実施【保健所】	に、ベジメータを活用した１日の野菜摂取量測定及びアンケート調査を実施 →　測定結果に基づき、野菜摂取量を増やす調理方法や工夫等のアドバイスを実施 ○事業所対象の健康づくり出前講座の実施(脳卒中を含めた生活習慣病予防）【保健所】 ○　企業対象健康セルフサポート事業の実施【保健所】 **〔普及啓発〕** ○　高校生やスーパー等と連携し、野菜摂取量増加を図る取組（ベジしゅうかん）を実施【大船渡市】 ○　野菜摂取量測定会の実施【大船渡市】 ○　市広報への掲載【陸前高田市】 ○　スーパーマーケット等での減塩レシピの配付【陸前高田市】 ○　市立図書館での特設ブースの設置、減塩レシピ等の配布【陸前高田市】 ○　高田高校での健康講話、食環境の整備【陸前高田市】 ○　文化産業まつり「健康づくりコーナー」による減塩試食、ＰＲ活動【住田町】 ○　広報すみたへの掲載による普及啓発【住田町】 ○　住田町産業まつりでの健康相談、血圧、骨密度測定開催【県看護協会大船渡支部】 ○　看護の日イベント(アバッセたかた）での血圧、骨密度測定、塩分摂取等生活指導開催【県看護協会大船渡支部】 ○　外食栄養成分表示の推進【保健所】 ○　各種イベントとタイアップした減塩キャンペーンの実施【保健所】
	【脳卒中の医療】 ○　患者等が地域において安心して療養生活を継続できるよう、医療から介護まで連続したサービス提供が必要であり、病院をはじめ、かかりつけ医やかかりつけ歯科医、かかりつけ薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等による連携体制の構築が求められています。 ○　高齢化が進む中で、脳卒中等の予後の改善や社会復帰、高齢者の自立支援等を一層進めていくため、地域リハビリテーションへの需要が高まっています。	○　地域の中核病院等を中心に地域連携クリティカルパスを運用し、未来かなえネットの活用や合同カンファレンス等による情報共有など、医療と介護の連携による取組を推進します。 ○医療機関等は、多様化するリハビリテーション需要に対応するため、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の専門職の確保と資質の向上に取り組みます。	**〔医療・介護・福祉の連携体制の構築〕** ○　未来かなえネットへの登録促進(国保加入者へのチラシ配布など）【大船渡市】 ○　未来かなえネットへの登録促進【陸前高田市】 ○　介護保険申請相談から、退院時カンファレンスへ参加・地域連携室や退院支援看護師との情報共有、連携により、在宅における支援体制の検討・調整【住田町】 ○　退院時カンファレンスの在宅医参加【気仙医師会】 ○　住民向け「薬の正しい使い方」の講話（14回　170人）【気仙薬剤師会】 ○　訪問看護ステーション、訪問リハビリ、在宅支援事業所等が退院時カンファレンスに参加【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】	**〔医療・介護・福祉の連携体制の構築〕** ○　未来かなえネットへの登録促進(国保加入者へのチラシ配布など）【大船渡市】 ○　未来かなえネットへの登録促進【陸前高田市】 ○　介護保険申請相談から、退院時カンファレンスへ参加・地域連携室や退院支援看護師との情報共有、連携により、在宅における支援体制の検討・調整【住田町】 ○　退院時カンファレンスの在宅医参加【気仙医師会】 ○　住民向け「薬の正しい使い方」の講話【気仙薬剤師会】 ○　脳卒中医療圏（気仙・釜石）において専門的な脳卒中医療を提供【岩手県立大船渡病院】 ○　気仙地域医療連携パス検討会の開催【県立大船渡病院】 ○　クローバー(患者総合支援センター)に脳卒中相談窓口

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　脳卒中医療圏（気仙・釜石）において専門的な脳卒中医療を提供【岩手県立大船渡病院】 ○　気仙地域医療連携パス検討会の開催【県立大船渡病院】 ○　クローバー(患者総合支援センター)に脳卒中相談窓口を設置【県立大船渡病院】 ○　大船渡病院の地域連携パスに参加、年４回の検討会に出席【県立高田病院】 **〔脳卒中ホットラインの整備〕** ○　脳卒中ホットラインにより専門医による診断までの時間を短縮【大船渡地区消防組合本部】 ○　脳卒中ホットライン（専用回線）の運用【陸前高田市消防本部】 **〔リハビリテーション体制の構築〕** ○　岩手県立大船渡病院、高田病院から老健の役割として在宅復帰に向けたリハビリテーション目的の入所の受入【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　リハビリテーションの充実のため土曜、日曜及び祝日の体制強化【県立大船渡病院】 ○　気仙地区リハビリテーション地域連携パスの運用【県立大船渡病院】 ○　リハビリテーション地域連携会議への参加による連携【県立大船渡病院】 **〔病棟の整備〕** ○　地域包括ケア病床（43床）運用（10月１日より）【県立高田病院】 ○　レスパイト入院受け入れ（49件）【県立高田病院】	を設置【県立大船渡病院】 ○　大船渡病院の地域連携パスに参加、年４回の検討会に出席【県立高田病院】 **〔脳卒中ホットラインの整備〕** ○　脳卒中ホットラインにより専門医による診断までの時間を短縮【大船渡地区消防組合本部】 ○　脳卒中ホットライン（専用回線）の運用【陸前高田市消防本部】 **〔リハビリテーション体制の構築〕** ○　リハビリテーションの充実のため土曜、日曜及び祝日の体制強化【県立大船渡病院】 ○　気仙地区リハビリテーション地域連携パスの運用【県立大船渡病院】 ○　リハビリテーション地域連携会議への参加による連携【県立大船渡病院】 **〔病棟の整備〕** ○　地域包括ケア病床（43床）運用【県立高田病院】 ○　レスパイト入院受け入れ（12/10現在46件）【県立高田病院】
(3) 糖尿病の医療体制	【糖尿病の予防・早期発見・早期治療】 ○　気仙圏域の糖尿病粗死亡率は全国値の約２倍で、糖尿病の医療費割合も男女とも県・全国を上回り、40～50歳代で突出して高くなっています。 ○　栄養・運動をはじめ、肥満、アルコール、たばこ等の生活習慣の改善を促す普及・啓発や取組が必要です。 ○　糖尿病の初期には自覚症状が出にくいため、定期的な健康診査とリスクがある者への保健指導が必要であり、特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率の更なる向上を進め、糖尿病の予防及び早期発見・早期治療を促すことが必要です。 ○　健康診査で要治療となった者のうち未治療者や治療中断者も多く、市町・医療保険者による治療勧奨の充実や、市町・医療保険者と医療機関同士の情報共有や連絡体制の整備を含めた緊密な連携が必要です。	○　「健康いわて21プラン」（第３次）の気仙保健医療圏に係る計画に基づき、食生活や運動等の生活習慣の改善による糖尿病予防の取組を推進します。 ○　特定健康診査及び特定保健指導実施率の向上に向けた取組のさらなる促進を図り、糖尿病の予防及び早期発見・早期治療を推進します。 ○　糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会を柱に医師会や歯科医師会、薬剤師会と行政が連携し、継続治療・歯周病治療・服薬指導・保健指導を徹底し、糖尿病やその合併症の重症化予防を推進します。 ○　かかりつけ医療機関が糖尿病の診断及び生活習慣等の指導を実施し、専門医療機関や合併症治療機関が血糖コントロールの維持ができるよう、クリティカルパス、糖尿病連携手帳、糖尿病眼手帳や未来かなえネットを利用した情報共有や患者の紹介による連携を推進します。	**〔講演会等の開催〕** ○　講演会の開催【気仙医師会】 ○　企業の安全衛生担当者対象「糖尿病と歯周病」講話の実施【保健所】 **〔普及啓発〕** ○　疾病予防に関する市広報誌への掲載【陸前高田市】 ○　保健所等との連携による統一のパンフレットでの普及啓発【陸前高田市】 ○　広報すみたへの掲載による普及啓発【住田町】 ○　糖尿病重症化予防啓発ポスターの掲示、配布【気仙医師会】 ○　パンフレット、リーフレット等を薬局店頭で配布【気仙薬剤師会】 ○　企業向け情報誌「保健所だより」による情報発信【保健所】	**〔講演会等の開催〕** ○　講演会の開催【気仙医師会】 **〔普及啓発〕** ○　特定・基本・後期高齢者健診受診者のうち、基準以上の者に対し受診勧奨メッセージを貼付【大船渡市】 ○　疾病予防に関する市広報誌への掲載【陸前高田市】 ○　保健所等との連携による統一のパンフレットでの普及啓発【陸前高田市】 ○　広報すみたへの掲載による普及啓発【住田町】 ○　糖尿病重症化予防啓発ポスターの掲示、配布【気仙医師会】 ○　パンフレット、リーフレット等を薬局店頭で配布【気仙薬剤師会】 ○　World Diabetes Day（世界糖尿病デー）を活用した糖尿

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			〔健康教室〕 ○　健康教室の開催【大船渡市】 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を開始し、後期高齢者を対象として糖尿病重症化予防を実施【大船渡市】 ○　健康教室の開催【陸前高田市】 ○　シェイプアップ教室の開催（夢アリーナたかた会場・体育協会委託）【陸前高田市】 ○　地区健康教室・栄養教室の開催【陸前高田市】 ○　地区栄養教室の実施【住田町】 ○　高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業【住田町】 →　ハイリスクアプローチ ・　健康状態不明者への個別的支援 →　ポピュレーションアプローチ ・　めざせ元気100歳!!健康プロジェクト （町内２地区×３回コースで実施） ○　いきいき健康教室の開催（未実施）【県立大船渡病院】 ○　糖尿病教室の実施（３回）【県立高田病院】 ○　健康出前講座の実施（糖尿病を含めた生活習慣病予防）【保健所】 ○　企業対象健康セルフサポート事業の実施【保健所】 〔特定健康診査及び特定保健指導等〕 ○　特定健診、特定保健指導の実施【大船渡市】 ○　糖尿病重症化予防個別サポートの開催【大船渡市】 ○　糖尿病未治療者及び治療中断者への受診勧奨の実施【大船渡市】 ○　特定健診・特定保健指導の実施と受診勧奨【陸前高田市】 ○　個別相談及び指導の実施（血圧、運動、禁煙、栄養、特定保健指導）【陸前高田市】 ○　国保診療所と連携した、糖尿病患者等への栄養指導【陸前高田市】 ○　特定健診、特定保健指導の実施【住田町】 ○　糖尿病重症化予防事業【住田町】 →　岩手県糖尿病重症化予防プログラムに基づき実施 →　住田地域診療センターや糖尿病協力医との連携のもと、情報提供いただき、病状をより早く把握し、個別に応じた効果的な保健指導を実施 ○　特定健診結果等における各医療機関受診時の指導、治療【気仙医師会】 〔受診勧奨〕 ○　精検未受診者への受診勧奨の実施【大船渡市】 ○　要医療者の未受診者への個別受診勧奨の実施【陸前高田市】	病予防に関する普及啓発（リーフレットの配架、ブルーサークル・ポスター掲示）【保健所】 〔健康教室〕 ○　からだスッキリ教室の開催【大船渡市】 ○　ウォーキングマップ作成【大船渡市】 ○　健康教室の開催【陸前高田市】 ○　シェイプアップ教室の開催（夢アリーナたかた会場・体育協会委託）【陸前高田市】 ○　地区健康教室・栄養教室の開催【陸前高田市】 ○　地区栄養教室の実施【住田町】 ○　高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業【住田町】 →　ハイリスクアプローチ ・　糖尿病性腎症重症化予防 ・　健康状態不明者への個別的支援 →　ポピュレーションアプローチ ・　めざせ元気100歳!!健康プロジェクト （町内２地区×３回コースで実施） ○　いきいき健康教室の開催（未実施）【県立大船渡病院】 ○　糖尿病教室の実施（３回予定）【県立高田病院】 ○　健康出前講座の実施（糖尿病を含めた生活習慣病予防）【保健所】 ○　企業対象健康セルフサポート事業の実施【保健所】 〔特定健康診査及び特定保健指導等〕 ○　特定保健指導の健診同日実施、結果説明会の実施【大船渡市】 ○　人間ドック受診者への特定保健指導の通知【大船渡市】 ○　特定健診・特定保健指導の実施と受診勧奨【陸前高田市】 ○　個別相談及び指導の実施（血圧、運動、禁煙、栄養、特定保健指導）【陸前高田市】 ○　特定健診、特定保健指導の実施【住田町】 ○　糖尿病重症化予防事業【住田町】 →　岩手県糖尿病重症化予防プログラムに基づき実施 →　住田地域診療センターや糖尿病協力医との連携のもと、情報提供いただき、病状をより早く把握し、個別に応じた効果的な保健指導を実施 ○　特定健診結果等における各医療機関受診時の指導、治療【気仙医師会】 〔受診勧奨〕 ○　精検未受診者への受診勧奨の実施【大船渡市】 ○　要医療者の未受診者への個別受診勧奨の実施【陸前高田市】

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　精検未受診者への受診勧奨の実施【陸前高田市】 ○　検診での精査、治療の勧奨【気仙医師会】 **〔情報共有・連携〕** ○　未来かなえネットへの登録促進(国保加入者へのチラシ配布など）【大船渡市】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会への参加【陸前高田市】 ○　保健所、医療機関、行政との気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会への参加【気仙医師会】 ○　糖尿病手帳の提示、活用の推進【気仙医師会】 ○　医科から歯科への患者紹介【気仙医師会】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会への参加【気仙薬剤師会】 ○　糖尿病連絡手帳の確認と活用【気仙薬剤師会】 ○　ＮＳＴ回診（月２回）【県立大船渡病院】	○　精検未受診者への受診勧奨の実施【陸前高田市】 **〔情報共有・連携〕** ○　未来かなえネットへの登録促進(国保加入者へのチラシ配布など）【大船渡市】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会への参加【陸前高田市】 ○　保健所、医療機関、行政との気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会への参加【気仙医師会】 ○　糖尿病手帳の提示、活用の推進【気仙医師会】 ○　医科から歯科への患者紹介【気仙医師会】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会への参加【気仙薬剤師会】 ○　糖尿病連絡手帳の確認と活用【気仙薬剤師会】 ○　ＮＳＴ回診（月２回）【県立大船渡病院】
	【糖尿病の合併症治療】 ○　糖尿病の管理及びその合併症の治療にあたっては、かかりつけ医療機関、専門医療機関及び合併症治療機関が患者の療養を支援できる連携体制が必要です。 ○　糖尿病は歯周病の発症や進行に影響を及ぼすなどのことから、かかりつけ医療機関が歯科医療機関と連携することが必要です。	○　糖尿病性神経障害、糖尿病網膜症や糖尿病性腎症、糖尿病足病変などの合併症を予防し、早期発見・早期治療のためかかりつけ医は、患者に対して定期的な眼科受診を促すとともにフットケアを推進します。 ○　糖尿病による歯周病の発症・重症化を予防し、血糖値を改善するため、かかりつけ医療機関が、糖尿病患者の歯周治療における歯科医療機関との連携を促進します。	**〔合併症予防〕** ○　糖尿病重症化予防事業【住田町】 →　岩手県糖尿病重症化予防プログラムに基づき実施 →　住田地域診療センターや糖尿病協力医との連携により、必要に応じて情報提供いただき、個別対応 ○　透析予防指導(毎週水曜日）31 件【県立大船渡病院】 ○　糖尿病透析予防指導管理の実施【県立高田病院】 ○　糖尿病足病変管理の実施【県立高田病院】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会の開催【保健所】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会「糖尿病連携手帳を提出してください」カード作成及び関係機関（協力医・歯科医・薬局）への配布【保健所】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会作成「継続的治療呼びかけ」ポスター掲示及びリーフレット配布【保健所】 **〔医科歯科連携〕** ○　歯科医師を対象とした「医科歯科連携の具体方法」に関する研修会の開催【保健所】	**〔合併症予防〕** ○　糖尿病重症化予防事業【住田町】 →　岩手県糖尿病重症化予防プログラムに基づき実施 →　住田地域診療センターや糖尿病協力医との連携により、必要に応じて情報提供いただき、個別対応 ○　透析予防指導(毎週水曜日）【県立大船渡病院】 ○　糖尿病透析予防指導管理の実施【県立高田病院】 ○　糖尿病足病変管理の実施【県立高田病院】 ○　気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会の開催【保健所】 **〔医科歯科連携〕** ○　歯科医師を対象とした「医科歯科連携」に関する研修会等の開催【保健所】
(4) 在宅医療の体制	【在宅医療の体制】 ○　高齢化の進展に伴い疾病構造が変化する中で、生活の質の維持・向上を図りつつ、患者や家族が希望する場所で療養生活を継続することができるよう、在宅医療の提供体制の整備が求められています。	○　各市町を「在宅医療に必要な連携を担う拠点」として位置付けるとともに、管内の在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院を「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」に位置づけ、気仙圏域の在宅医療の提供体制を構築します。 ○　保健所は、気仙圏域の在宅医療の充実を図るため、気仙圏域医療介護連携推進会議に在宅医療ワーキンググループを設置し、在宅医療の推進に必要な対策を検討します。	**〔在宅医療提供体制の構築〕** ○　在宅医療WGの活用による関係職種間の課題解決と連携強化【大船渡市】 ○　新たな医療資源創出への支援【住田町】 ○　気仙地区がん診療連携協議会在宅医療WGでの研修実施【気仙医師会】 ○　行政主体で行われている多職種の連絡会への参加【気仙薬剤師会】	**〔在宅医療提供体制の構築〕** ○　在宅医療WGの活用による関係職種間の課題解決と連携強化【大船渡市】 ○　新たな医療資源創出への支援【住田町】 ○　気仙地区がん診療連携協議会在宅医療WGでの研修実施【気仙医師会】 ○　在宅療養支援病院に指定を継続【県立高田病院】

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　在宅支援事業所のケアマネジャーの役割として活動【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　多職種での研修会開催【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　在宅療養支援病院に指定を継続【県立高田病院】 **〔在宅医療を担う機関の連携促進〕** ○　介護保険サービスガイドブック作成【陸前高田市】 ○　在宅医療介護連携センター「みんなの相談室」活用【陸前高田市】 ○　陸前高田の在宅療養を支える会（チームけせんの和）の活動における医療・福祉・介護の連携促進（合同研修会の開催、劇団ばばば☆による啓発活動）【陸前高田市】 ○　未来かなえネット活用による連携強化【陸前高田市】 ○　未来かなえネット活用による連携強化【住田町】 ○　未来かなえネット活用による連携強化【気仙医師会】 ○　講演会の開催【気仙医師会】	**〔在宅医療を担う機関の連携促進〕** ○　介護保険サービスガイドブック作成【陸前高田市】 ○　在宅医療介護連携センター「みんなの相談室」活用【陸前高田市】 ○　陸前高田の在宅療養を支える会（チームけせんの和）の活動における医療・福祉・介護の連携促進（合同研修会の開催、劇団ばばば☆による啓発活動）【陸前高田市】 ○　未来かなえネット活用による連携強化【陸前高田市】 ○　未来かなえネット活用による連携強化【住田町】 ○　未来かなえネット活用による連携強化【気仙医師会】 ○　講演会の開催【気仙医師会】
	【退院支援】 ○　入院医療機関においては、退院支援担当者の配置と調整機能の強化を推進し、入院医療機関と在宅医療に係る機関の円滑な連携により、切れ目のない継続的な在宅医療提供体制を確保することが必要です。	○　入院医療機関は、退院支援担当者を配置し、退院支援に従事する看護師と訪問看護ステーションの看護師との相互研修の場や地域連携連絡会議などを通じて、入院医療機関の在宅医療への理解促進、入退院調整支援機能の強化を図ります。 ○　行政機関等は、退院後、患者に起こりうる病状の変化やその対応について、退院前カンファレンスへの参加や文書・電話等により、在宅医療に係る機関との十分な情報共有を図ります。	**〔入退院調整支援機能の強化〕** ○　在宅療養後方支援病院として、在宅医療提供医療機関との定期的な診療情報交換及び緊急入院受け入れなどの連携強化【県立大船渡病院】 ○　クローバー(患者総合支援センター)での相談対応【県立大船渡病院】 ○　高田病院地域連携連絡会議の開催（２回）【県立高田病院】 ○　ＭＳＷの大船渡病院から業務応援（１回/週）、退院調整看護師配置の継続【県立高田病院】 **〔在宅医療に係る機関との情報共有〕** ○　退院時カンファレンスへ参加・クローバーとの情報共有、連携により、在宅における支援体制の検討・調整【大船渡市】 ○　退院時カンファレンスの開催、地域連携パスを活用した情報共有（ケアマネジャーと病院）【陸前高田市】 ○　住田地域診療センター、ケアマネジャー、町内サービス事業所、町地域包括支援センターが参集し、月１回の連絡会を実施し、訪問診療利用者を中心に情報共有を図っている。大船渡病院の地域連携室職員や薬剤師等の出席もあり、退院調整や受診調整等の役割も担った。【住田町】 ○　訪問診療利用者以外の方や介護保険サービスを利用されている方は、月２回のケア担当者会議により情報共有を図っている。【住田町】 ○　退院前カンファレンス及び在宅医療機関との情報共有に関しての継続的取組【気仙医師会】	**〔入退院調整支援機能の強化〕** ○　在宅療養後方支援病院として、在宅医療提供医療機関との定期的な診療情報交換及び緊急入院受け入れなどの連携強化【県立大船渡病院】 ○　地域連携連絡会議の定期開催【県立大船渡病院】 ○　クローバー(患者総合支援センター)での相談対応【県立大船渡病院】 ○　高田病院地域連携連絡会議の開催（２回予定）【県立高田病院】 ○　ＭＳＷの大船渡病院から業務応援（１回/週）、退院調整看護師配置の継続【県立高田病院】 **〔在宅医療に係る機関との情報共有〕** ○　退院時カンファレンスへ参加・クローバーとの情報共有、連携により、在宅における支援体制の検討・調整【大船渡市】 ○　退院時カンファレンスの開催、地域連携パスを活用した情報共有（ケアマネジャーと病院）【陸前高田市】 ○　住田地域診療センター、ケアマネジャー、町内サービス事業所、町地域包括支援センターが参集し、月１回の連絡会を実施し、訪問診療利用者を中心に情報共有を図る。必要に応じて参集機関を増やすなど利用者又はその家族の負担軽減等に努める。【住田町】 ○　訪問診療利用者以外の方や、介護保険サービスを利用されている方は、月２回のケア担当者会議により情報共有を図る。【住田町】 ○　退院前カンファレンス及び在宅医療機関との情報共有に関しての継続的取組【気仙医師会】

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
			○　退院前カンファレンスへの参加【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】	
	【日常の療養支援】 ○　在宅医療の推進に当たっては、夜間や患者の急変時等、切れ目のない対応・支援を行う体制づくりが重要であることから、地域の実情に応じた在宅医療及び介護、障害福祉サービス等の提供体制を構築する必要があります。 ○　在宅医療に関わる人材の育成を図るとともに、地域において医療・介護従事者がお互いの専門的な知識を活かしながらチームとなって患者・家族をサポートしていく体制を構築することが求められています。 ○　口腔機能の低下や誤嚥性肺炎の予防等のためには、在宅療養者の適切な歯科受療が必要です。 また、介護施設入所者や在宅の外来受診困難者のニーズに応えるため、在宅歯科医療と介護の連携を確保、強化することが求められています。 ○　在宅患者の効果的な薬物療法のために、かかりつけ薬剤師・薬局が薬学的管理指導を行い、在宅患者の状況について医師等と情報共有することが求められています。	○　地域の脆弱な公共交通網を克服し往診や訪問診療に係る移動負担の軽減を図るため、情報通信機器を活用したオンライン診療の導入を促進します。 ○　地域包括ケアシステムの構築を進めるため、医療機関や介護事業所等は各市町地域包括支援センターと連携し、医療や介護、家族の負担軽減につながるサービスが適切に紹介されるよう多職種協働による切れ目のない継続的な在宅医療提供体制の構築を図ります。 ○　行政機関、医療機関及び介護事業所等は認知症などの人を対象とした介護施設へのショートステイ等の利用可能なサービスの周知や、在宅重症難病患者の難病医療拠点病院・協力病院における一時入院の受入体制の確保を図り、家族の介護疲れなど、身体的、精神的負担を軽減するためのレスパイトの提供体制の確保や介護家族の交流会など地域の実情に応じた取組を推進します。 ○　行政機関、医療機関、歯科医療機関及び介護事業所等はかかりつけ医・かかりつけ歯科医等が訪問看護ステーションやかかりつけ薬局、介護サービス等とケアカンファレンスを通じて連携し、患者及び家族を適切に支援する地域医療連携体制の構築を図ります。	**〔在宅医療提供体制の構築〕** ○　地域包括支援センターを中心に、市内の１１事業所にもブランチとして相談業務を委託。週に１回は商業施設において出張相談会を実施。相談機能の充実化を図り、チラシ及び広報への定期掲載により周知【陸前高田市】 ○　相談窓口は町地域包括支援センターが担っており、利用者等の情報が集約されている。【住田町】 ○　難病患者家族交流会の開催【保健所】 ○　難病患者支援従事者研修会の開催【保健所】 **〔地域医療連携体制の構築〕** ○　多職種連携に係る在宅医療WGへ、介護職のほか、訪問看護師・リハビリ専門職・薬剤師等の医療従事者も参加し、研修・事例検討等の実施【大船渡市】 ○　地域ケア会議・介護予防教室へのリハビリ専門職の参加【大船渡市】 ○　在宅へ薬剤師と同行訪問【大船渡市】 ○　リハビリ専門職の介護予防教室への講師依頼とアドバイスを依頼【陸前高田市】 ○　口腔ケアの実施及び指導促進に関しての継続的取組【気仙医師会】 ○　訪問薬剤管理指導の実施と内容充実のための研修会の開催（多職種合同研修会の開催）（１回55人）【気仙薬剤師会】 ○　訪問看護、訪問リハビリの提供【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　高田病院地域連携連絡会議の開催（２回）【県立高田病院】	**〔在宅医療提供体制の構築〕** ○　地域包括支援センターを中心に、市内の１１事業所にもブランチとして相談業務を委託。週に１回は商業施設において出張相談会を実施。相談機能の充実化を図り、チラシ及び広報への定期掲載により周知【陸前高田市】 ○　相談窓口を町地域包括支援センターが担い、利用者等の情報を集約する。【住田町】 ○　難病対策情報交換会の開催【保健所】 ○　難病患者家族交流会の開催【保健所】 ○　難病患者支援従事者研修会の開催【保健所】 **〔地域医療連携体制の構築〕** ○　多職種連携に係る在宅医療WGへ、介護職のほか、訪問看護師・リハビリ専門職・薬剤師等の医療従事者も参加し、研修・事例検討等の実施【大船渡市】 ○　地域ケア会議・介護予防教室へのリハビリ専門職の参加【大船渡市】 ○　在宅へ薬剤師と同行訪問【大船渡市】 ○　リハビリ専門職の介護予防教室への講師依頼とアドバイスを依頼【陸前高田市】 ○　後期高齢者で口腔フレイルが疑われる方への訪問の実施【陸前高田市】 ○　口腔ケアの実施及び指導促進に関しての継続的取組【気仙医師会】 ○　訪問薬剤管理指導の実施と内容充実のための研修会の開催（多職種合同研修会の開催）【気仙薬剤師会】 →　簡易懸濁法研修会（10月） →　多職種合同研修会（２月予定） ○　高田病院地域連携連絡会議の開催（２回）【県立高田病院】
	【急変時の対応】 ○　急変時の対応に関する患者・家族の不安や負担を軽減するため、往診や訪問看護により24時間いつでも対応を可能とする連携体制や、在宅療養支援病院等や有床診療所における在宅療養患者の病状の急変時における円滑な受入れ体制を構築することが求められます。	○　在宅療養患者の急変時に対応して、往診や訪問看護による24時間いつでも対応可能な体制や、「ほっとつばきシステム」の活用により入院医療機関が必要に応じて一時受入れを行う体制など、医療機関や介護事業所等は地域の実情に応じた24時間対応が可能な体制づくりを進めます。 ○　医療機関等は、患者や家族、地域の見守りの担い手等に、あらかじめ主治医や訪問看護ステーションの連絡先や緊急時の搬送先の伝達方法を周知するなどにより、急変時の連絡体制の強化を推進します。	**〔24時間対応が可能な体制づくり〕** ○　主治医との連携による365日24時間体制の推進(訪問看護ステーション)【気仙地区介護支援専門員連絡協議会】 ○　ほっとつばきシステム登録者（67名、うち新規53名）【県立高田病院】 ○　ほっとつばきシステム利用による入院（37件）【県立高田病院】	**〔24時間対応が可能な体制づくり〕** ○　ほっとつばきシステム登録者（10月末現在77名、うち新規46名）【県立高田病院】 ○　ほっとつばきシステム利用による入院（11月末現在21件）【県立高田病院】
	【看取りのための体制構築】			

圏域における取組等状況調書（様式２）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	Ｒ６年度における取組実績	Ｒ７年度における取組状況及び予定
	○　患者や家族のＱＯＬの維持向上を図りつつ療養生活を支えるとともに、患者や家族が希望した場所で最期を迎えることを可能にする医療及び介護、障害福祉サービスの提供体制の構築が必要です。	○　行政機関、医療機関及び関係団体等は、住み慣れた自宅や介護施設等、患者が望む場所での療養及び看取りを行うことができるよう、多職種が参加する連携会議や研修を開催し、在宅医療を担う機関の連携を推進します。 ○　県民や地域団体等を対象とした講演会等を開催し、人生の最終段階に向けた、患者やその家族と医療従事者等との話合い（アドバンス・ケア・プランニング）に関する理解の促進と普及啓発を図ります。	**〔在宅医療を担う機関の連携〕** ○　ＡＣＰ普及に関する他職種によるワーキンググループ開催【陸前高田市】 ○　高田病院地域連携連絡会議の開催（２回）【県立高田病院】 **〔普及啓発〕** ○　「わたしの生きるノート」の周知・配布【大船渡市】 ○　ＡＣＰ、エンディングノート、わたしの生きるノートについて広報掲載【陸前高田市】 ○　ＡＣＰに関する研修会開催。エンディングノート及びわたしの生きるノートの活用についての周知・配付【陸前高田市】 ○　地域連携室広報（ほっとカメリア）の発行（２回）【県立高田病院】	**〔在宅医療を担う機関の連携〕** ○　高田病院地域連携連絡会議の開催（２回予定）【県立高田病院】 **〔普及啓発〕** ○　「わたしの生きるノート」の周知・配布【大船渡市】 ○　ＡＣＰ、エンディングノート、わたしの生きるノートについて広報掲載【陸前高田市】 ○　ＡＣＰに関する研修会開催。エンディングノート及びわたしの生きるノートの活用についての周知・配付【陸前高田市】 ○　よりよい在宅療養のためのガイドブック作成【陸前高田市】 ○　地域連携室広報（ほっとカメリア）の発行（３回予定）【県立高田病院】
	【小児分野の在宅医療における需要の増加】 ○　医療技術の進歩等を背景に、医療的ケアを受けながら日常生活を営む小児（医療的ケア児）等の増加による在宅医療需要の増加が見込まれており、専門的な医療の提供に加え、患児やその家族の不安や負担を軽減するため、短期入所やレスパイトの提供体制の確保、気軽に相談できる相談窓口の設置などを推進していくことが必要です。	○　小児医療遠隔支援システムの活用等により、県立療育センターと高度医療や障がい児・者の専門的医療を提供する病院、かかりつけ医等との機能連携を推進し、ネットワーク内の医師の協力や受入などにより、医療的ケア児、重症心身障がい児の状態に応じた適切な在宅医療の提供を図ります。	**〔機能連携〕** ○　医療的ケア児に関するＷＧへの参加【気仙薬剤師会】	**〔機能連携〕** ○　医療的ケア児に関するＷＧへの参加【気仙薬剤師会】